



つながる

なかつがわ図書館

としょかん

No.20

夏号 (2012.7)



特集

アーティスト
芸術家たち

図書館を彩る



前回の
としょかんクイズ

問題

『うえきばちです』
(川端誠さく・BL 出版社)
という絵本で、
からっぽのうえきばちに
うえたのは何でしょう？

こたえ

のっぺらぼう

「こたえ」のおたよりありがとうございました！
うえきばちにのっぺらぼうを植えて毎日、水をやると…!?
ちょっとこわいけど、ププーと吹き出しちゃう絵本です



アイらぶ図書館

ふしぎ発見なかつがわ③ 『富士見台から富士山は見えるのか』

図書館くらぶです

アーティスト 図書館を彩る芸術家たち

図書館を彩る素敵な作品を制作してくださっている
アーティストのお二人にお話を伺いました。

花の寄せ植え

進藤幸代さん



図書館に花を飾るようになったきっかけは、館長を応援したいと思ったからです。そこで、4月は応援の気持ちをこめて、元気の出る黄色の花を入れていました。

花は飾るときのバランスや、花持ちを考えて選んでいきます。植え込む時は花が傷んでしまうので、なるべく1回で決めるようにするのですが、バランスを見て何度も変えるときもあります。それも楽しい作業ではあります。

今は、夏に元気になるペチュニアなどを入れて葉物も組み合わせています。技法としては「寄せ植え華道」(※①)と「ハンギングバスケット」(※②)の両方の技法を使っています。

花を見ると気持ちが安まり、また花を触っていると気持ちが

穏やかになります。

作るのも楽しいですし、それを見て喜んでもらえるのはもっと嬉しいですね！

4月の六斎市で、ペットボトルでハンギングを作るという「寄せ植え体験」を開催して、みなさんに喜んでいただきました。今後、機会があれば図書館でも講習会を行いたいですね。



進藤さんと館長

※①【寄せ植え華道】寄せ植えの技術に華道とガーデニング、フラワーデザ

インを融合させたもの。

※②【ハンギングバスケット】吊りかごを用いて花を植え込んだもの。

※③【替女】三味線などを弾き、歌を歌い歩いた目の不自由な女性のこと。

切り絵

木下勝博さん



私は小学生の頃から絵が好きでした。ある展示会で切り絵を見て感激し、これを油絵にしたいなあ、と思ったんです。切り絵は13年間ぐらい続けています。今の作品は、切り絵のなかに油絵の技法を融合させた作品です。

作品の制作方法としては、最初に鉛筆などで元の絵を描きます。その上から大事な線を、マジックで描いて白黒の完成品のようなものを作ります。色付けは油絵の技法を使っています。切り絵の黒い部分は美濃和紙です。やわらかくて扱いが難しいんですが、私は切りやすいので使っています。

作品を描く時に、なかなか題材が見つからない場合は、図書館にヒントをもらいに来ます。題材は人物が多いですね。人物を描く時に、時代や服装、その背景を描く必要があるのもそれが図書館で調べます。

5月の作品で替女さん(※③)を描いた時も、図書館で本や写真を見て調べました。人物を描くと生活や時代の匂いがある、見る人に何かを訴えられると思っています。

絵は見る人に何かを思い出させます。絵を見ると、そこから物語を感じ、それを通して対話できるのが絵の良いところだと思います。そんな作品をこれからも描いていきたいですね。

お二人の作品は図書館の入口とパソコンコーナー横にて、ご覧いただけます。ぜひ、じっくりと鑑賞してみてください。

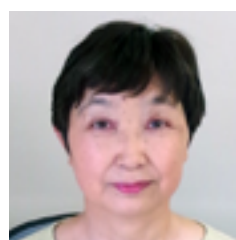


木下さんと館長



「アイラブ図書館」では、図書館や読書活動に関するたくさんの「愛」をペンリレーで掲載していきます。

↓
伊藤隆さん
↓



行政書士
池田香代子【坂本】

↓
次はあなた…？

私と図書館

私と図書館のかかわりの中で、印象深い事があります。それは、昭和五十六年の春、行政書士試験を受験する時、多いに図書館を利用した事です。

当時の試験では、統計に関する事や新聞社の社説等が出題範囲にあり、私は、せっせと図書館に通いました。貿易、工業生産、農業生産など数々の統計資料を、書棚から引っぱりだしては勉強しました。また、新聞も何社かの社説を読み、学んだ記憶があります。

試験は幸いにも合格する事ができ、行政書士事務所を開業いたしました。

図書館は、単に、本を貸し出したり読む場所というイメージが強いですが、大きく解釈すれば、「学びの場」であると思います。

現在、還暦近い私は、今後は、ぶらっと立ち寄れる場所、そんな図書館として利用していきたいものです。

公民館図書室でも 本を返せます！

市立図書館で借りた本は、お近くの公民館図書室に返却することができます。

また、市立図書館で公民館図書室にある本を取り寄せて借りることもできます。ぜひご利用ください。

DVD Book が 入りました

DVD Book (DVD つきの本) がご利用いただけます。

オペラや鉄道、名峰などを映像で楽しんでみませんか？

貸し出しは、お一人につき一冊までです。

ふしぎ発見なかつがわ③ 『富士見台から富士山は見えるのか』

調査隊員 募集中

次回の『ふしぎ発見なかつがわ』は……
「中津節のホッチョセはどういう意味？」(250文字程度)
調査結果をどんどんご投稿ください！

調査隊員【2号】

P.N 富士美太陽 さん

富士見台 (1,723m) から富士山は恵那山 (2,191m) に遮られて見えません(恵那山からは見えるそうです)残念ですネ。
富士見台の呼称は富士見たいが富士見台と名付けられたと伝えられています。

富士見台は中央アルプスの最南端に位置するならかな高原、胞山県立自然公園の一角です。

一度登って、周囲の御岳、乗鞍、白山等の一大パノラマの眺望見て見台(ナンチャッテ)ですネ。

ヤッホー ヤッホー

中津川市と長野県阿智村との間に位置する「富士見台」果たして富士見台からはその名称通り富士山が見られるのでしょうか？



ヤッホー！ おたよりありがとうございました。

ササユリが自生する富士見台。暑気避けに高原の風を感じてみてはいかがでしょう？

ちなみに、東京都練馬区にも「富士見台」の地名があり、こちらはちゃんと富士山が見えるそうです。

このほか、全国には「富士見峠」、「富士見山」「富士見町」など「富士」のつく地名はたくさんあります。

「富士見た〜い！」なんてユニークな地名は中津川だけ！

参考資料

『ぎふ百山を登る』ぎふ百山を登る会
『こんなに楽しい岐阜の山旅 100コース 美濃(下)』吉川幸一 著
『中津川辞典』中津川商工会議所
『コンサイス地名事典』三省堂編集所編



第一回さわらび茶会

図書館くらぶ。です。

市民と図書館のかけ橋を目的として
楽しく活動しています
図書館くらぶでは、会員同士の交流・勉強
のため様々なミニゼミを行っています
今回は3月25日に開催されたミニゼミ
「第一回さわらび茶会」を紹介します

【問合・入会】会長 桑澤 ☎ 66-0249

市立図書館のすぐ近くにある森家
和の文化室「和静庵」にて、小林図書
館長のお手前でお茶と和菓子をいただ
き、和の文化を満喫しました。
80名もの参加に担当はてんでこ舞
い。お茶会は中津川市菓子組合から後
援をいただき、17店舗から春の和菓子
を提供していただきました。



ミニゼミに遊びにおいでよ!

・アルピニスト(登山家)

宮下征夫氏講演会

とき 7月8日(日) 13時半

ところ 中央公民館ホール

・街なか保健室

とき 8月19日(日)

献血カーを図書館前に設置しま
す。保健師さんによる血圧測定や
健康相談もあります。

おたより募集!

名前(ペンネーム)、年齢、住所を
忘れずに書いてください
次号のしめきりは、8月末です

中津川ライオンズクラブより

今回の『謎』は……

「中津川のホッチョセはどういう
意味?」(250文字程度)

調べた結果を、はがき等にかいて
ご投稿ください。

※おたよりの最後に使った資料の名前を
かいてください。

団体・サークル記事募集

詩・俳句・小説など、サーク
ルの作品や、メンバーの募集
活動・イベントの紹介を図書館
だよりに掲載しませんか?

400文字程度で、記事を検討の
うえ、お気軽にご相談ください。

(担当:小椋・青木)

図書館だより
No.20 夏号

発行 中津川市立図書館
編集 図書館だより編集委員会

(図書館スタッフ、図書館へいそ)

〒508-0041 中津川市本町2-3-25
☎ (0573)66-1308 FAX(0573)66-6256
http://nlib.jp/

市立図書館に

車いすをご寄贈いただきました!

中津川ライオンズクラブより、来館者用
の車いすをご寄贈いただきました。これま
で図書館で利用されていた車いすはひどく
傷んでいましたが、新しい車いすは軽くて、
開閉も簡単にでき、使いやすさ抜群です。
下の写真は5月16日(水)に、図書館正
面玄関前に行った贈呈式の様子です。こ
の日にたまたまた来館していた方に体験して
いただき、喜びの声をいただくこともでき
ました。

現在、図書館で活躍中!



左から、
中津川ライオンズクラブ
会長 鈴木政雄様、
社会福祉委員長 丹羽泉代様、
小林館長、
文化スポーツ部市岡次長

